

大学院入学試験問題用紙

2023 年度 1 期

科 目 名	受 験 専 攻	受 験 番 号	氏 名
英語	林 学 専攻 博士前期 課程		

問 1 下記の英文について次の問に答えてください。

A

B

(ア)

C

,

D

(イ)

(ウ)

Yoshiya IWAI (2002): Forestry and the Forest Industry in Japan. UBC Press より引用

1.

A

,

B

に入る英単語をそれぞれ答えてください。

A : _____ B : _____
2.

C

,

D

に入る英単語をそれぞれ答えてください。

D

は液体です。 C : _____ D : _____
3. 下線部 (ア) の代表的樹種 2 種を和名 (カタカナ) で答えてください。

4. 下線部 (イ) (ウ)の和名 (カタカナ) をそれぞれ答えてください。

(イ) _____ (ウ) _____
5. 上記の英文を全文和訳してください。

問 2 下記の用語について、英語は日本語で、日本語は英語で記してください。

1. biodiversity _____

2. watershed _____

3. limbing _____

4. molecular weight _____

5. rural economy _____

6. 国有林 _____

7. 表面侵食 _____

8. 間伐 _____

9. 細胞壁 _____

10. 持続可能な開発目標（略称は不可） _____

問 3 あなたの卒業論文の①タイトル，②研究目的を英語で記述してください。

(研究の内容でなく、英文を採点対象とします。裏面に解答してください。)

大学院入学試験問題用紙

2023 年度 1 期

科 目 名	受 験 専 攻	受 験 番 号	氏 名
木 材 工 学	林学専攻 博士前期課程		

問 1. 合板の製造方法について，原木から製品に至るまでの過程を述べよ。

問 2. 木材の含水率が基礎性質に及ぼす影響を説明せよ。

問 3. 広葉樹材の構成細胞について，名称を挙げ，その形態や役割など特徴を述べよ。

大学院入学試験問題用紙

2023 年度 1 期

科 目 名	受 験 専 攻	受 験 番 号	氏 名
森林政策学	林学専攻 博士前期課程		

下記の 1、2 について、回答しなさい（裏面への記述も可能）。

1. 野生動物を保護することは、時として野生鳥獣による被害を惹起し、深刻な被害をもたらす原因ともなる。野生動物の保護と被害の防止の両立をいかにして図るべきか、住民の意識や感情も踏まえ、あなたの考えを述べなさい。

2. 日本においては、研究の成果の社会還元が充分ではない現状がある。研究成果を社会に還元するための具体的な方策について、あなたの考えを述べなさい。

大学院入学試験問題用紙

2023 年度 1 期

科 目 名	受 験 専 攻	受 験 番 号	氏 名
森林生態学	林学 専攻 博士前期 課程		

問 1 および問 2 から 1 問を選択して回答せよ。

問1 以下の①～③から 2 問を選んで回答せよ。

- ① ニホンジカ (*Cervus nippon*) の歯式の特徴をその食性と関連付けて説明せよ。また、ニホンジカの臼歯および犬歯それぞれを形態的・機能的観点から説明せよ。
- ② ツキノワグマの den entry および den emergence に影響を与える要因について説明せよ。また、クマの子は数百グラムと極めて軽量で生まれるが、これはどのような発育様式に基づくものか述べて。
- ③ 日本の動物相の基本は更新世中期の終り頃に形成されたと言われている。日本の動物相の多様性を、日本が南北に細長く立地すること以外の 3 つ以上の要因で説明せよ。

問2

森林のバイオマスや生産性はしばしば、窒素やリンなどの主要な土壌栄養塩の不足によって制限される。窒素とリンはそれぞれ、どのような環境において欠乏しやすいのか、そしてどのような機序で欠乏に至るのかを説明せよ。

大学院入学試験問題用紙

2023 年度 1 期

科 目 名	受 験 専 攻	受 験 番 号	氏 名
森林経営学	林 学 専攻 博士前期課程		

森林経営において樹木の伐採（主伐や間伐）の判断をどのように考えたらよいのか。森林の機能、森林経営の指導原則、伐期齢の考え方などを参考に説明してください。

大学院入学試験問題用紙

2023 年度 1 期

科 目 名	受 験 専 攻	受 験 番 号	氏 名
治山緑化工学	林学 専攻 博士前期 課程		

問題 1. 自然回復を目指した斜面緑化技術の今後あるべき姿について、項目を整理して論じなさい。

問題 2. 降雨による“表面侵食”の発達過程について説明しなさい。また、森林と表面侵食との関係について述べなさい。

問題 3. 次の治山緑化工学に関連する用語または設問から 2 つを選び、説明しなさい。なお、選択番号をカッコ内に明記すること。

(1) 休眠打破処理 (2) 海岸地帯の緑化困難要因 (3) 土砂移動現象 (4) 蒸発散作用 (5) 「受け盤」と「流れ盤」
()

()

大学院入学試験問題用紙

2023 年度 1 期

科 目 名	受 験 専 攻	受 験 番 号	氏 名
造林学	林学専攻 博士前期課程		

以下の問題の中から一つを選択して、論述せよ。(裏面まで、記入してよい)

1. 樹木には、様々な芳香が含まれている。その芳香の今後の利用方法について詳しく論述せよ。
2. 樹木の無性繁殖には、挿し木が用いられることが多い。この挿し木の手法について、今後の可能性も含めて詳しく論述せよ。
3. 樹木の根系の発達、は、林地の保全においても重要な意義を持っている。植林した樹木の根系を発達させるには、どのような手法が考えられるかを詳しく論述せよ。
4. 樹木は、SPAC 理論に代表されるような水分の通導組織であると同時に、水分を保持する生命体でもある。環境保全の視点から、その樹木と水との関係について詳しく論述せよ。
5. 造林学は育苗から森林保育に至るまで、その研究スパンが長い対象がある。その中で、自分が特に関心を持つ対象を一つ上げ、詳しく論述せよ。

大学院入学試験問題用紙

2023 年度 1 期

科 目 名	受 験 専 攻	受 験 番 号	氏 名
林産化学	林学 専攻 博士前期 課程		

問題 1 社会性昆虫のシロアリから木材を守るための環境制御や防蟻処理技術について述べなさい。

問題 2 特用林産物等の資源の機能性を医療科学的に評価するための戦略について述べよ。

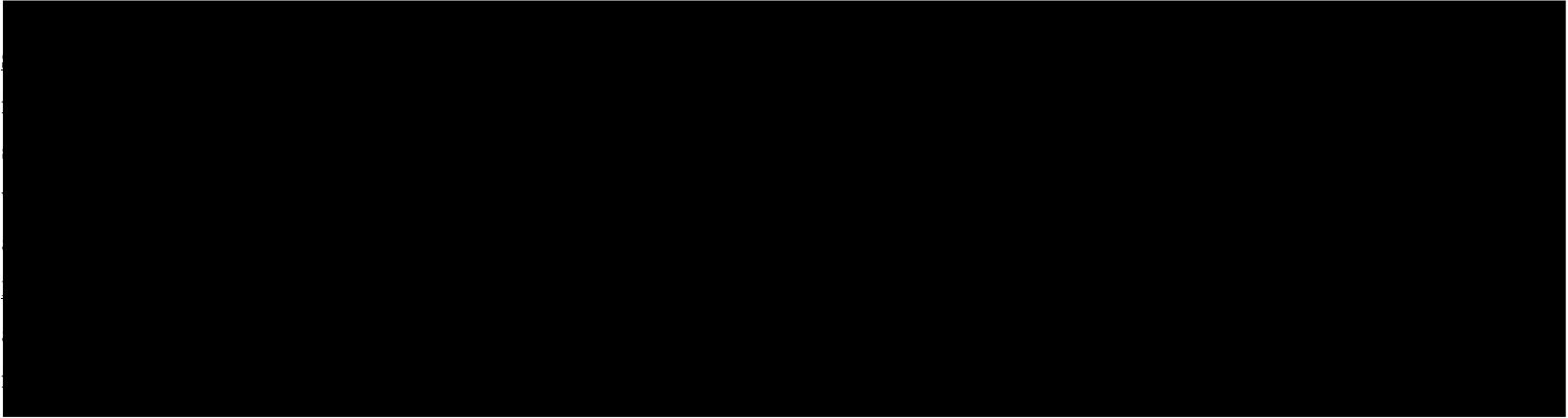
大学院入学試験問題用紙

2023 年度 2 期

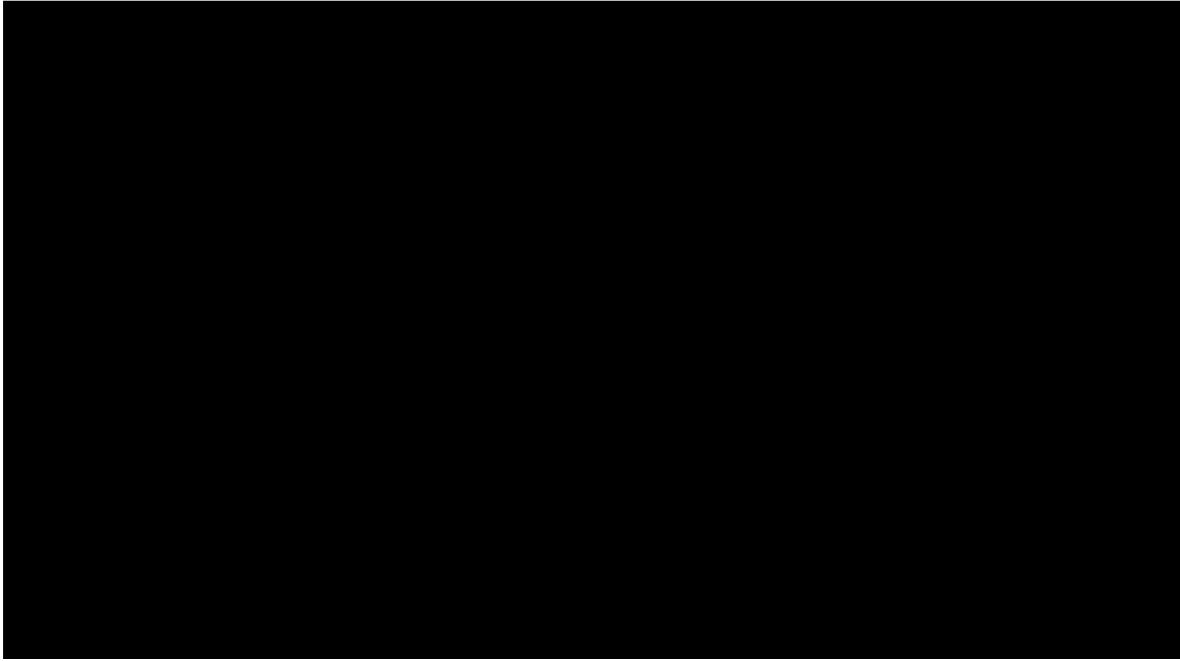
科 目 名	受 験 専 攻	受 験 番 号	氏 名
英語	林学 専攻 博士前期 課程		

下記の 1 ～ 3 について回答しなさい（裏面への記述も可）。

1．次の英文を和訳しなさい。ただし下線部（引用文献）の和訳は不要です。（Thom D. and Seidl R. (2016) Biol. Rev. 91, 761p.）



2．次の図を英語で説明しなさい。（Ministry of the Environment: The annual report on the environment in Japan 2022. 29p.）



3．あなたの研究に関連する対象物、研究の重要性や分析方法にかかわる単語 20 個を日本語で列挙し英語に訳しなさい。

（列挙した単語を評価するものではありません。列挙した単語数、英語訳やスペルの正確性が採点のポイントとなります）

大学院入学試験問題用紙

2023 年度 2 期

科 目 名	受 験 専 攻	受 験 番 号	氏 名
森林政策学	林学 専攻 博士前期 課程		

下記の 1、2 について回答しなさい（裏面への記述も可）。

1. 特定の野生動物種を保護するためには、当該種のみならず、他の生物や非生物的環境との関係にも配慮し、生息地域全体の保全を図ることが必要となり、当該種がアンブレラ種と呼ばれるような動物の場合はとくに広範にわたる配慮が求められる。こうしたケースでは、地域住民の生活との軋轢も生じやすい。上記のような事態について、保護の対象となる動物種を一種例示し、地域住民との軋轢を予想し、改善策を講じなさい。ただし、実在する事例である必要はありません。

2. 現在、わが国において進められている野生動物保護に関する社会的な取り組みについて、その法的根拠となる法令を示しながら概要を説明し、改善を要する点を述べなさい。